



青島市投資ガイド

— 青島に投資・未来を共有 —



目次

01 青島概況

地理的位置	01	住みやすい都市	02	人文・歴史	03	都市の名刺	04
目標・位置づけ	05	経済力	06	地元の大手リーディングカンパニー	07		
外商投資	08	国際的窓口	09	交通ハブ	10		

02 投資環境

国家戦略	13	科学技術革新	17	ウェルスファイナンス	18
多様な消費	19	教育資源	21	医療機関	22
コンベンション	23	文化観光	25	法治サービス	26

03 産業方向

「10+1」の革新型産業体系	27	「4+4+2」の現代海洋産業体系	35
10の現代サービス産業	37		

04 協力のチャンス

「科創大回廊」の構築	39	「中国康湾」の建設	41	国際消費中心都市の創設	42
サービス業開放拡大総合試行	43	世界一流の国際海運センターの建設	44		
国際沿岸リゾート観光地の構築	45				

05 オープンプラットフォーム 47

06 優遇政策

投資に関する政策	53	産業関連政策	54	要素関連政策	59
科学技術イノベーション関連政策	59	消費関連政策	60		
ビジネス環境関連政策	61	人材・住居に関する政策	62		

青島概況

地理的位置

面積

青島の陸域面積 **11000** 平方キロメートル

海域面積 **12000** 平方キロメートル

海岸線 **905** キロメートル

地理的位置

海上から見ると、青島は北東アジアに面し、日本や韓国、さらには太平洋とつながる重要な玄関口となっている。

陸地側から見ると、青島は黄河流域の経済における海の出口であり、西に向かって黄河流域に波及し、中央アジアとヨーロッパを結んでいる。

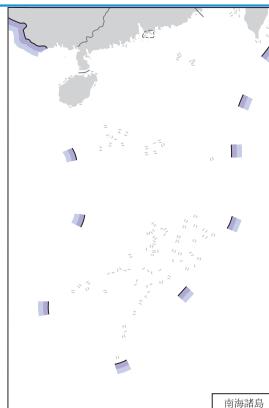
行政区画

7つの区 市南区、市北区、李滄区、嶗山区、黄島区（青島西海岸新区）、城陽区、即墨区

3つの県級市 膠州市、平度市、萊西市

人口

常住人口 **1051万5500** 人



南海諸島

住みやすい都市



青島は気候が温和で湿潤であり、冬には厳しい寒さがなく、夏には猛暑も見られない。山、海、湾、そして街が調和をとっており、「赤い屋根と緑の木、紺碧な海と青い空」という独特な都市の風貌を有している。そのため、国連から世界で最も住みやすい都市の1つとして評価されている。



人文・歴史

青島の文明史は7000年以上前にさかのぼることができる。秦の始皇帝が3回巡幸した琅琊台や、「海上名山第一」と称される嶗山など、海洋文化と齊魯文化が融合した歴史的遺跡が残されている。沈從文、老舍、聞一多などの著名な文化人たちは青島に滞在したことがある。





都市の名刺

青島は「万国建築博覧会」や「ビールの都」、「ヨットの都」、「映画の都」といった美称を有し、全国文明都市、国家衛生都市、全国双擁模範都市、中国で最も幸福感の高い都市、中国で最も暮らしやすい都市など一連の名誉称号を獲得し、14回連続で「魅力ある中国—外国籍人材が最も魅力的に感じる中国の都市」に選ばれ、「東方のスイス」と称されている。





目標・位置づけ

青島は中国沿岸の重要な中心都市であり、国家歴史文化名城、現代海洋都市、国際的な総合交通ハブ都市である。都市の主要機能は、中国北部の先進製造業基地、北部の対外開放の窓口、国際的な海浜観光地として位置づけられる。

2018年以来、中国の習近平国家主席が二度と青島を訪れ、青島に対して、「サミットの開催成功により、都市に活力をもたらす」、現代的国際大都市の建設など、重要な指示と要求を示した。

青島の都市発展目標

2035年までに

中国国内でトップの現代的海洋都市となり、新時代の社会主義現代化国際大都市を基本的に形成する。

2050年までには

国際的な影響力を有する社会主義現代化国際大都市を全面的に建設し、国の海洋戦略や海洋強国建設のために青島の実践例を提供する。



経済力

2025年

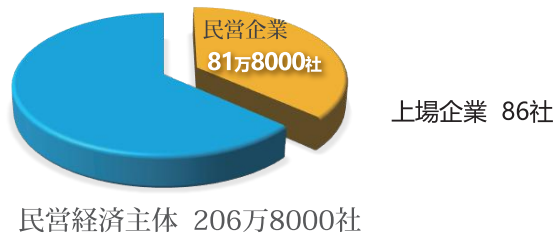
青島市の域内総生産(GDP)は前年比**5.4%**増の**1兆7560億6700万元**に達した。

市全体の貨物輸出入総額は**9128億9000万元**に上り、その規模は全国の副省級市の中で第**5**位となった。

市全体の社会消費品小売総額は前年比**3.2%**増の**6960億7000万元**に達し、その総額は北方地域の都市において第**2**位となった。

サービス業の付加価値額は前年比**5.6%**増となり、GDP全体の**63.6%**を占めた。

2025年末時点で





地元の手リーディングカンパニー

- ハイセンスのテレビ世界出荷台数は22年連続で**中国1位**をキープしている
- ハイアールは大型家電ブランドの小売シェアで17年連続で**世界1位**を記録し、中国企業として初めて海外のD株上場を果たした
- 中車四方が製造した高速列車「復興号」は**世界最速**を誇る
- 青島ビールは中国本土で**初めて**海外で上場した企業
- 特鋭徳は中国の「創業板(チャイネクスト)」に 上場した**第1号**企業
- ハイアールのCOSMOPlatは中国の工業インターネット分野で、ブランド価値が**初めて**1000億元を突破した





外商投資

青島は、世界230以上の国と地域にわたって経済貿易協力を展開し、累計181社のフォーチュン・グローバル500企業が424件のプロジェクトを投資し、世界銀行からは「中国投資環境金メダル都市」に何度も選出されている。

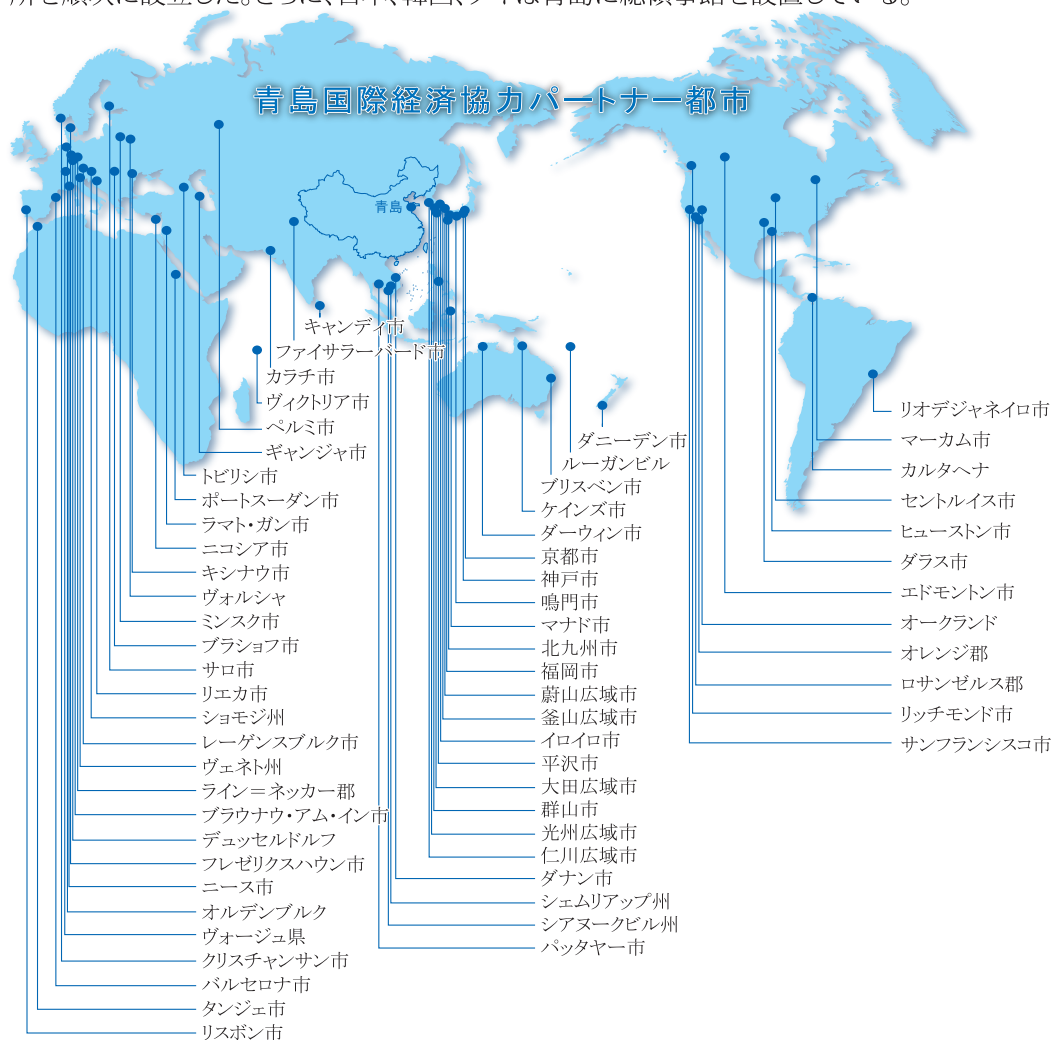
青島に拠点を構える一部の有名な外資企業





国際的窓口

青島の国際的な「友達の輪」は拡大を続けており、現在54か国の95都市をカバーする友好都市ネットワークが形成されている。その中で、青島市は28か国の30都市と友好都市関係を結び、38か国の65都市と友好協力パートナーシップを締結している。また、シンガポール、韓国、ドイツ、日本、香港、イギリス、ロシアにおいて、7か所の青島商工センター海外事務所を順次に設立した。さらに、日本、韓国、タイは青島に総領事館を設置している。

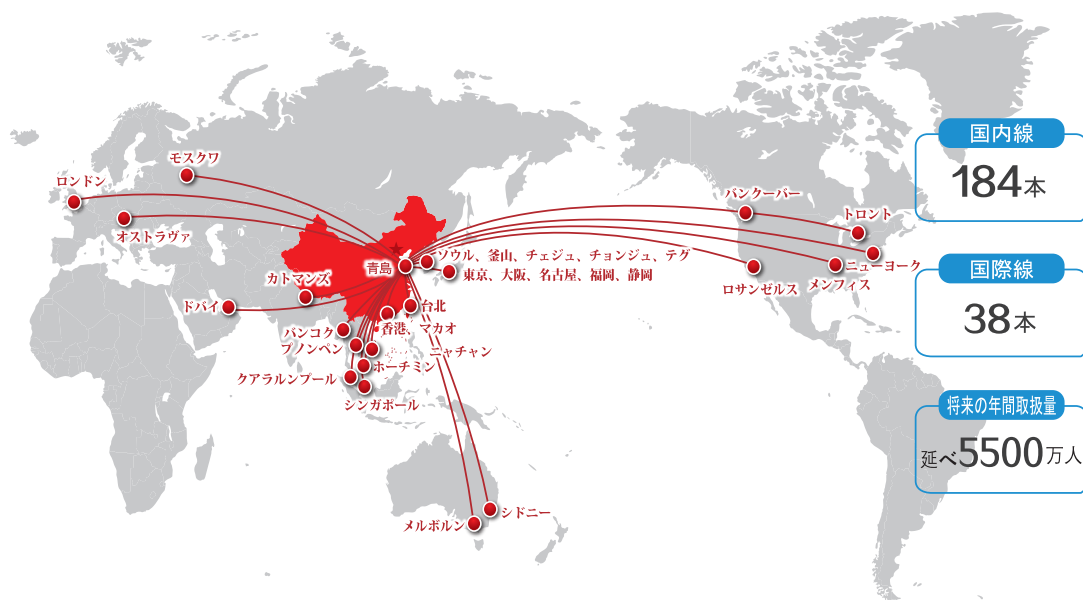




交通ハブ

青島は陸・海・空・鉄道の「4港連動」を強化し、国から「国際的な総合交通ハブ都市」として指定されている。

航空 ▼



2025年、山東省初の4F級空港——青島膠東国際空港は、合計222本(国内線184本、国際線および地域線38本)の航空路線を開通・運営している。将来的には、年間旅客取扱能力が延べ5500万人に達する見通しである。



海運 ▼

青島港は水深が深いため、土砂が堆積しにくく、冬季においても凍らない港である。230本の航路が180以上の国・地域の700以上の港に接続しており、航路数と密度は中国北方の港湾の中で首位を維持している。2025年の貨物取扱量は7億4100万トン、コンテナの取扱量は3289万TEUに達し、それぞれ世界第4位と第5位を占めている。全自動化ターミナルの荷役効率は世界一を誇っている。2023年4月1日より、青島港は出国港として出発港の税還付政策を実施している。

航路

230本超

接続している港数

700以上



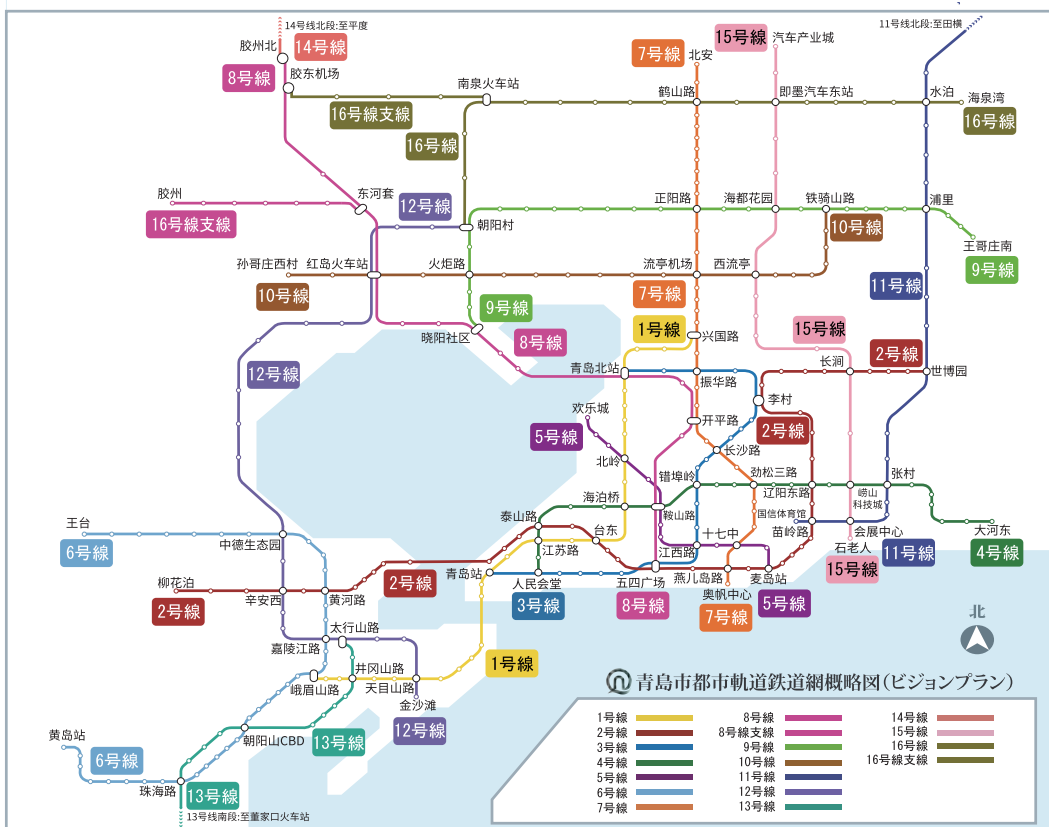
複合一貫輸送 ▼

「陸・海の一貫輸送、海上鉄道の直送」という監督管理モデルに依拠し、2025年、全市のコンテナの海上鉄道一貫輸送量は前年比11%増の282万9000TUEを達成し、11年連続で全国トップを維持している。また、32本の国内・国際定期貨物列車路線が、上海協力機構および「一帯一路」沿線の23か国、54都市に接続している。



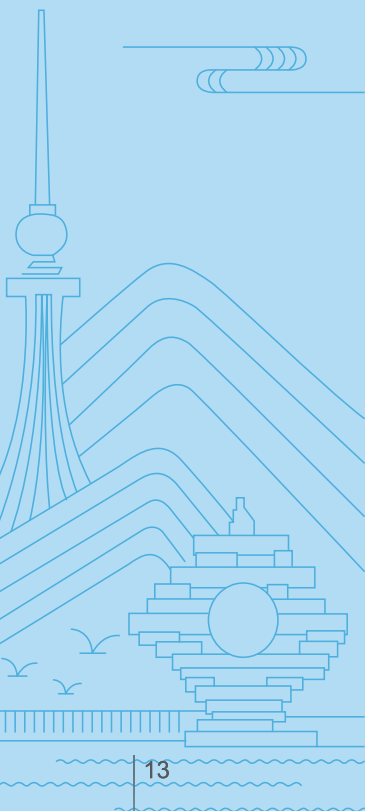
鉄道・道路

青島は絶えずに鉄道網を綿密に構築し、国の「八縦八横」高速鉄道の主要ルートにおける沿海ルートの結節点としての役割を果たしている。これにより、北京・天津・河北や長江デルタ経済ベルトへのアクセスが3時間で可能となり、周辺の主要都市には1時間でアクセスできる経済圏が形成されている。また、8本の地下鉄が開通し、352キロメートルの軌道交通旅客輸送回廊が整備されている。



投資環境

國家戰略



中国・上海協力機構 地方経済貿易協力モデル区 ▼

2018年6月、習近平国家主席は上海協力機構青島サミットにおいて、青島に中国・上海協力機構地方経済貿易協力モデル区を建設することを支持する意向を表明した。2024年5月、習近平総書記は山東省を訪問した際に、上海協力機構モデル区の全面的な改革を加速し、制度型開放のモデル区をより良く建設する必要性を指摘した。青島は「一帯一路」という国際協力の新たなプラットフォームを構築するために全力を尽くしており、「一帯一路」新ユーラシア・ランドブリッジ経済回廊の建設および海上協力において先導的な役割を果たしている。また、東西双方向の相互援助と陸・海の内外連動による開放枠組みの推進においても重要な役割を担っている。

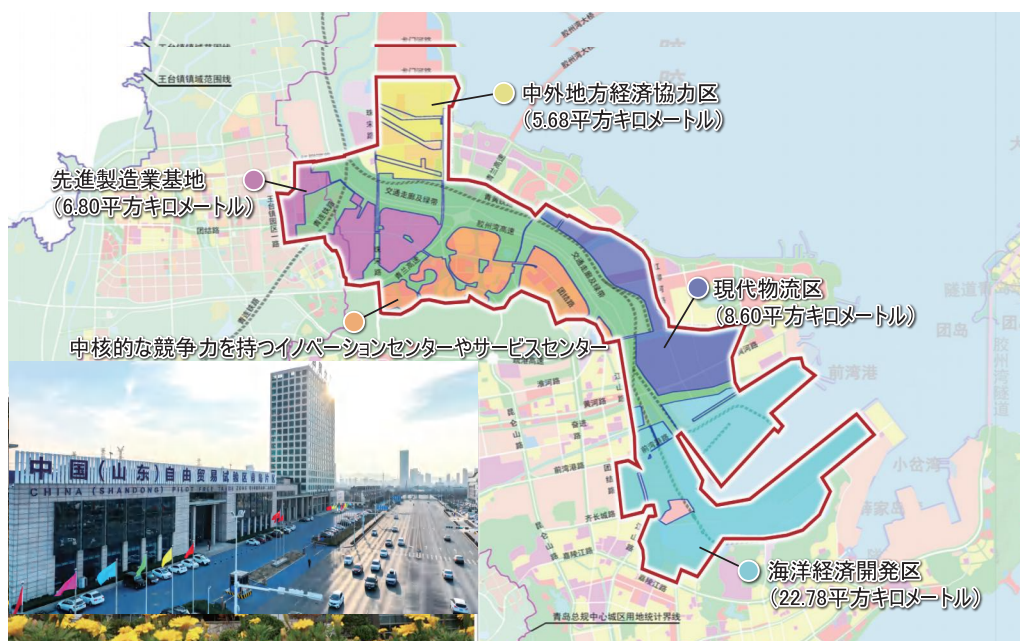


中国(山東)自由貿易試験区青島エリア

2019年8月、国務院は中国(山東)自由貿易試験区の設立を承認した。その中で、青島エリアの実施範囲は52平方キロメートルであるが、これは北東アジア国際海運ハブ、東部沿海における重要な革新センター、海洋経済発展のモデル区を構築することによって、青島が中国沿岸の重要な中心都市となるよう支援できる。



2024年には、中央政府が「自由貿易試験区の向上戦略を実施し、革新性と統合的な探求を促進する」と提案した。青島自由貿易区は、国際的な高水準の経済貿易ルールに積極的に合わせていき、市全体の面積のわずか0.46%であるにもかかわらず、2025年には、9.65%の雇用、26%の限度額以上の卸売業の売上高、20%の対外貿易の輸出入額と9.7%の外資実際利用額に貢献している。





黄河流域の生態保護と質の高い発展戦略 ▼

2020年1月、習近平国家主席は中央財經委員会第6回会議において、黄河流域の生態保護と質の高い発展戦略について検討する中で、「山東半島の都市群がリードする役割を発揮し、沿海地区の中心都市および都市群の質の高い発展を推進しなければならない」と強調した。2024年5月、習近平総書記が山東省を訪問した際、山東省が国全体の発展においてしっかりと位置づけを定め、重責を担い、黄河流域の生態保護と質の高い発展を率先して推進すべきであると強調した。これは青島市にとって、都市のコア・コンピタンスを強化し、国際的総合交通ハブ都市としての利点を生かす新たな機会を生み出すものである。





科学技術革新

青島には16の国家重点実験室、86の省級重点実験室、8160社のハイテク企業、9487社の科学技術型中小企業、256社の国家専精特新(専門化・精密化・特徴化・新規性)「小巨人」企業が存在し、26万8000人の各種人材が青島に集結しており、総人数は300万人を突破した。海洋科学研究の資源が豊富で、実力が高い。嶗山実験室、中国海洋大学、中国科学院海洋研究所など、多くの海洋関連の研究機関が集結している。海洋分野の国家実験室1か所、国家重点実験室6か所を擁し、青島に駐在する海洋分野の院士は25人に上る。現在、基礎研究の強化、基幹・核心技術の攻略加速、人材層の整備、科学研究と産業の深い融合の推進を通じて、重要な影響力を持つ国際的な海洋科学技術センターの構築を進めている。





ウェルスファイナンス



青島は、中国大陸で唯一のウェルスマネージメントをテーマとした金融総合改革試験区を有し、すでに7年連続で「青島・グローバルベンチャーキャピタルカンファレンス」を主催し、全方位かつ広範囲をカバーする金融エンパワーメント体系を構築し、実体経済の質の高い発展を力強く支えている。現在までに、青島には67の銀行機関、70の保険機関、74の証券経営機関、227の地方金融機関、322の登録済みプライベート・エクイティ・ファンド管理機関、2326本の届出済みファンド商品が存在し、運用ファンド規模は2257億7600万元に達している。財産・資産管理の総規模は4兆8000億元を突破し、世界金融センター指数(GFCI)ランキングでは第33位に位置している。





多様な消費

2025年、青島市は「1+11」の一括消費促進政策体系を発表し、「商業・観光・文化・スポーツ・健康・展示会」の深い融合を促進した。消費品の「以旧換新（下取りによる新製品買い替え）」では44億元の資金を確保し、山東省内で首位となった。政策の牽引により、自動車販売台数は13万台、家電・デジタル製品の販売台数は464万台に達し、340億元の消費を創出し、延べ500万人の消費者が利益をもたらした。「楽購青島」をテーマとしたイベントを1000回以上開催し、青島ビール取引所や「深夜食堂」など、一連の新たな消費シーンが大きな話題となった。「青食」や「即墨老酒」など、各級の「老舗ブランド」を123個育成し、「黃逗菌」などの112店舗のブランド初出店を誘致した。また、初めて2軒のレストランが「ブラックパールレストランガイド」に格付けされ、史上初のゼロ突破を実現した。結婚式の目的地としての都市IP「海誓山盟 浪漫青島」を打ち出し、TikTokと連携して6大消費セクターをプロモーションした結果、取引額は約30億元を達成した。







教育資源

大学	30校	在校生	52万人
普通高校	95校	特別支援学校	15校
中等専門学校	54校	中学校	294校
小学校	588校	幼稚園(私立を含む)	1705校

現在までに、計439校の小中学校および幼稚園が留学生の受け入れ資格を備えており、市内には9校の外国人子女学校が設置されている。





医療機関

青島は医療資源が豊富であり、2024年にはリハビリテーション大学が正式に学生募集を開始した。



2025年末までには、市の各級・各種医療衛生機構が9000か所に達している。現在、青島市には青島大学附属病院、青島市立病院、山東大学齐鲁病院(青島院)、青島市海慈医療グループなど、35の三級病院がある。





コンベンション

多国籍企業経営者青島サミットや中国国際消費電子博覧会、国連の第1回「海洋の10年」国際沿岸都市会議、中国国際漁業博覧会などの重要なイベントが相次いで青島で開催されている。これらは国内外から多くのバイヤーを惹きつけ、青島へ投資視察、貿易商談、観光・レジャーに訪れるきっかけとなっている。





文化観光

青島には嶗山風景区、オリンピックヨット海洋文化観光区、海浜風景区など96か所のA級観光地があり、2025年の観光客受け入れ数は延べ1億3500万人を超えた。第35回青島国際ビール祭りでは延べ697万人の観光客を受け入れ、ビールの消費量は2900トンを超えた。山東省唯一の「全国モデル歩行者天国」と称される台東歩行者天国は、年間利用者数が延べ1億1000万人に達し、売上高は110億元を超えた。百年以上の歴史を持つ中山路歩行者天国では、新業態の育成と新しいシーンの創出が続いており、年間利用者数は延べ7900万人を突破した。





法治サービス

青島は、市場化・法治化・国際化の一流のビジネス環境の構築に力を注いでおり、「企業設立スマート登録」制度や多国籍企業向けの「クラウド審査認可」を革新して導入している。また、「参入前内国民待遇およびネガティブリスト」という投資管理モデルを全面的に実施し、「ワンストップサービス」というメニュー式サービス体験の向上を引き続き図っており、全国法治政府建設モデル都市に選ばれた。

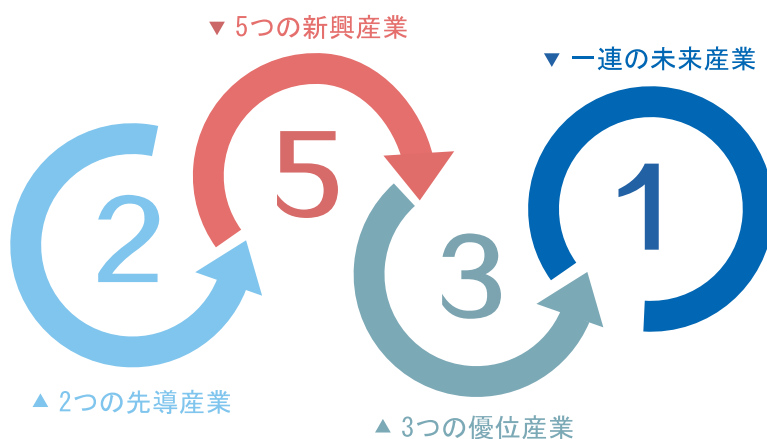


産業方向

青島市は「10+1」の革新型産業体系や「4+4+2」の現代海洋産業体系、10の現代サービス産業などの重点分野を中心に、新たな発展の枠組みに統合されている。

「10+1」の革新型産業体系

テクノロジーの革新を先導とし、2つの先導産業を優先的に発展させ、5つの新興産業を飛躍的に成長させ、3つの優位産業の質を向上させるとともに、一連の未来産業の配置を先行して行い、細分化された競争分野での突破を図り、革新的な産業体系の構築を加速させる。







2つの先導産業の優先的发展 ◀

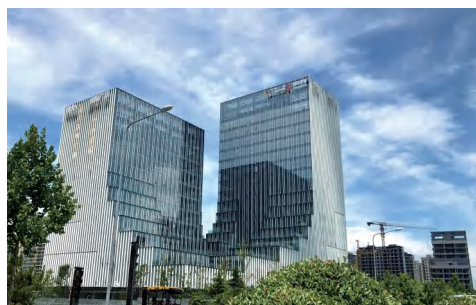
次世代情報技術

デジタル化、スマート化、クロスボーダー化、融合化を強調し、オートモーティブグレードチップ、新型ディスプレイ技術、磁気ストレージチップ、高度なパッケージングなどの細分化された分野を重点的に発展させ、重要コア技術の難関突破、主要製品の開発および実証展開を一体的に推進し、特徴が際立った次世代情報技術産業の発展拠点を構築する。



人工知能

人工知能産業の革新と発展行動計画を実施し、海洋分野における大規模モデル、スマートロボット、垂直分野の大規模モデルなどの細分化された分野を重点的に発展させるとともに、計算力インフラを整備し、人工知能を活用したアプリケーション分野を拡大し、国家の人工知能革新応用先導区の発展レベルを全面的に向上させることによって、グローバル競争力を有する世界的な海洋人工知能集積区の構築を目標としている。



5つの新興産業の飛躍的发展

生命・健康

バイオ医薬品、医療機器、医療・健康産業に焦点を当て、合成バイオ、海洋医薬品や生物製品、細胞・遺伝子診断と治療、リハビリ医療機器などの細分化された分野を重点的に発展させ、「海洋薬倉・中国康湾」の産業ランドマークを構築する。



スマートコネクテッド新エネルギー車

スマートコネクテッドシステムと新エネルギー車産業に注目し、全固体電池、機能型無人車両、スマートキャビン、車両・道路・クラウドの協調などの細分化された分野に重点を置いて発展させ、電子制御モーターなどの重要部品のサプライチェーンを整備し、完成車の生産能力と製品の現地調達率を向上させる。



低空経済



航空機器の製造や低空飛行サービスなどの産業分野に焦点を当て、産業用ドローン、低空飛行サービスシステム、電動垂直離着陸機(eVTOL)などの分野を重点的に発展させ、低空サービスの応用シーンを拡大し、低空経済の発展拠点を構築する。



グリーンエネルギー

風力発電、太陽光発電、水素エネルギー、エネルギー貯蔵などの産業分野に焦点を当て、ペロブスカイト太陽電池、風力発電装置の製造、新型蓄電、海洋新エネルギー開発、水素エネルギーの総合利用などの細分化された分野を重点的に発展させ、千万キロワット級の海洋新エネルギー基地を構築する。



スマート装備

軌道系輸送装備、海洋装備、スマート製造装備などの産業分野に焦点を当て、中・低輸送量の規格を取得した車両、船舶および海洋工学装備、スマート検査装備などの分野の発展を重点的に推進し、完成機や重要コア部品の研究開発および製造において突破を図り、中国のトップクラスのスマート装備産業拠点の構築に取り組む。



3つの優位産業の質の向上と発展 ▼

スマート家電

スマートホームやオーディオビジュアル機器などの産業分野に焦点を当て、主にスマートサービス型家電やウェアラブルスマートデバイスなどの分野を重点的に発展させ、自主制御可能なコアチップ、超高精細コア部品および基礎材料の開発を促進する。また、スマート家電のセンサー、インタラクション、コントロールなどの技術レベルを向上させ、人工知能やビッグデータなどの技術と家電製品との深い融合を推進することによって、世界クラスの高級スマート家電産業クラスターを構築する。



ハイエンド化学工業と新材料

化学工業新材料、グリーンゴム、先進的合金などの産業分野に焦点を当て、特種タイヤ、特殊鋼、先進合金材料などの分野を重点的に発展させ、ハイエンド精製・深加工基地の建設を推進することによって、中国一流のハイエンド化学工業産業基地を構築する。





現代軽工業

食品・飲料、アパレル・繊維などの産業に焦点を当て、健康食品・飲料や新型繊維・衣料品などの分野を重点的に発展させ、品種を増やし、品質を向上させ、ブランドを創出するという「三品」アクションを着実に実施することによって、市全体の現代軽工業における品種のリーダーシップ、品質競争力、ブランド影響力の向上を促進する。



一連の未来産業の先行発展 ▼

システムの計画を維持し、先を見越した配置を行い、秩序正しく進めることで、未来情報、未来製造、未来材料、未来空間などの未来産業に焦点を当て、技術が比較的成熟しているテラヘルツ、海洋電子情報、深海開発、航空宇宙情報などの分野において、短・中期的に倍数クラスの成長を実現するよう推進し、まだ育成期にあるブレイン・マシン・インターフェース(BMI)、量子情報、先端半導体材料、フォトニクス技術などを中長期的に新興産業の中堅として成長させ、国家の未来産業先導地域を積極的に創設する。





「4+4+2」の現代海洋産業体系

青島市は、現代的な海洋産業システムの構築に積極的に関わり、現代海洋経済の発展の高地を創出している。2025年、市の海洋総生産は5900億元を突破し、全国および全省に占める割合はそれぞれ5.4%と31.2%に達した。また、市内域内総生産（GDP）に占める割合は33%以上に達し、指定規模以上の「四上」海洋関連企業数は3300社を超え、現代海洋都市としての能力とコア・コンピタンスは全面的に向上した。現在、海洋科学技術が先導し、海洋経済が発達し、海洋人材が集積し、港湾と海運が世界一流となり、海洋生態環境が美しく、海洋文化が栄え、海洋国際交流が活発している現代海洋センターの建設に向けて全力で取り組んでいる。



4つの伝統的な優位産業を強化し向上させる

現代漁業の転換とアップグレードを加速し、海洋化学工業のハイエンド化とグリーン化を推進し、ハイエンドの港湾・航行サービス業を創出し、海洋文化・海洋観光の質を向上させる。



4つの海洋新興産業を育成・拡大する



ハイエンド化、スマート化、グリーン化、クラスター化に焦点を当て、ハイエンド海洋設備製造業拠点を構築し、海洋医薬・生物製品産業の革新力を高めることによって、海水淡水化および综合利用の全産業チェーンの発展を促進し、海洋新エネルギー産業の振興に向けた突破口を開こうとする。

2つの海洋未来産業の発展を促進する

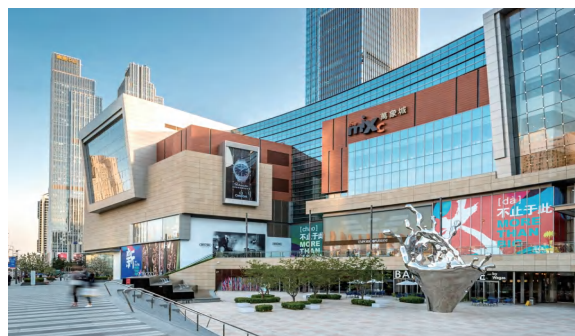
深海開発産業の機会を捉え、深海開発企業や機関を青島に誘致し、事業分野を開拓させる。海洋電子情報産業における先行優位性を確立し、ハードウェアからソフトウェアまでの全産業チェーンを構築し、世界一流の海洋人工知能大規模言語モデル産業クラスターを形成する。





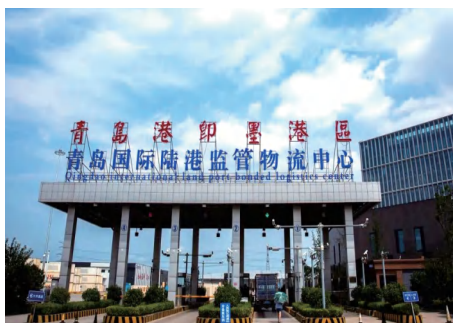
10の現代サービス産業

青島市は、現代産業システムの構築を指針とし、生産関連サービス業の専門化とバリューチェーンのハイエンド化を推進し、生活関連サービス業の精緻化と高品質化への転換を促進し、新時代の社会主義現代化国際大都市の建設に重要な支援を提供する。





現代物流、現代金融、現代商業貿易、ソフトウェア・情報サービス、科学技術サービス、文化・観光、コンベンション・展示会、ビジネスサービス、人的資源サービス、検査・認証という10の現代サービス産業の発展に力を入れる。2025年までに、サービス産業の増加額は1兆1000億元に達し、青島市のGDPの約63.6%を占めており、質が高く効率よいサービス業の新しいシステムはほぼ形成されている。

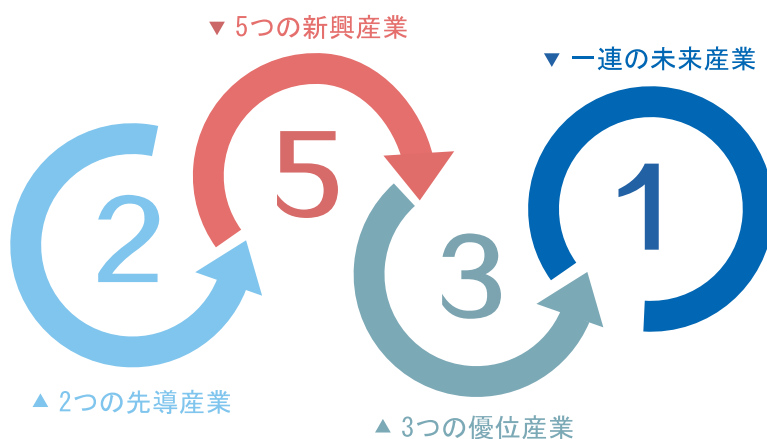


産業方向

青島市は「10+1」の革新型産業体系や「4+4+2」の現代海洋産業体系、10の現代サービス産業などの重点分野を中心に、新たな発展の枠組みに統合されている。

「10+1」の革新型産業体系

テクノロジーの革新を先導とし、2つの先導産業を優先的に発展させ、5つの新興産業を飛躍的に成長させ、3つの優位産業の質を向上させるとともに、一連の未来産業の配置を先行して行い、細分化された競争分野での突破を図り、革新的な産業体系の構築を加速させる。







2つの先導産業の優先的发展 ◀

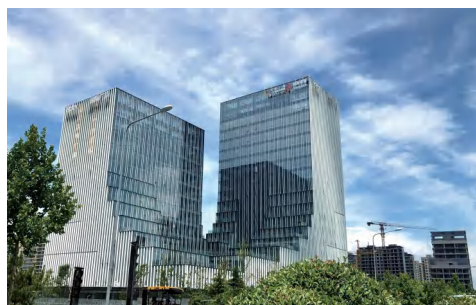
次世代情報技術

デジタル化、スマート化、クロスボーダー化、融合化を強調し、オートモーティブグレードチップ、新型ディスプレイ技術、磁気ストレージチップ、高度なパッケージングなどの細分化された分野を重点的に発展させ、重要コア技術の難関突破、主要製品の開発および実証展開を一体的に推進し、特徴が際立った次世代情報技術産業の発展拠点を構築する。



人工知能

人工知能産業の革新と発展行動計画を実施し、海洋分野における大規模モデル、スマートロボット、垂直分野の大規模モデルなどの細分化された分野を重点的に発展させるとともに、計算力インフラを整備し、人工知能を活用したアプリケーション分野を拡大し、国家の人工知能革新応用先導区の発展レベルを全面的に向上させることによって、グローバル競争力を有する世界的な海洋人工知能集積区の構築を目標としている。



5つの新興産業の飛躍的发展

生命・健康

バイオ医薬品、医療機器、医療・健康産業に焦点を当て、合成バイオ、海洋医薬品や生物製品、細胞・遺伝子診断と治療、リハビリ医療機器などの細分化された分野を重点的に発展させ、「海洋薬倉・中国康湾」の産業ランドマークを構築する。



スマートコネクテッド新エネルギー車

スマートコネクテッドシステムと新エネルギー車産業に注目し、全固体電池、機能型無人車両、スマートキャビン、車両・道路・クラウドの協調などの細分化された分野に重点を置いて発展させ、電子制御モーターなどの重要部品のサプライチェーンを整備し、完成車の生産能力と製品の現地調達率を向上させる。



低空経済



航空機器の製造や低空飛行サービスなどの産業分野に焦点を当て、産業用ドローン、低空飛行サービスシステム、電動垂直離着陸機(eVTOL)などの分野を重点的に発展させ、低空サービスの応用シーンを拡大し、低空経済の発展拠点を構築する。



グリーンエネルギー

風力発電、太陽光発電、水素エネルギー、エネルギー貯蔵などの産業分野に焦点を当て、ペロブスカイト太陽電池、風力発電装置の製造、新型蓄電、海洋新エネルギー開発、水素エネルギーの総合利用などの細分化された分野を重点的に発展させ、千万キロワット級の海洋新エネルギー基地を構築する。



スマート装備

軌道系輸送装備、海洋装備、スマート製造装備などの産業分野に焦点を当て、中・低輸送量の規格を取得した車両、船舶および海洋工学装備、スマート検査装備などの分野の発展を重点的に推進し、完成機や重要コア部品の研究開発および製造において突破を図り、中国のトップクラスのスマート装備産業拠点の構築に取り組む。



3つの優位産業の質の向上と発展 ▼

スマート家電

スマートホームやオーディオビジュアル機器などの産業分野に焦点を当て、主にスマートサービス型家電やウェアラブルスマートデバイスなどの分野を重点的に発展させ、自主制御可能なコアチップ、超高精細コア部品および基礎材料の開発を促進する。また、スマート家電のセンサー、インタラクション、コントロールなどの技術レベルを向上させ、人工知能やビッグデータなどの技術と家電製品との深い融合を推進することによって、世界クラスの高級スマート家電産業クラスターを構築する。



ハイエンド化学工業と新材料

化学工業新材料、グリーンゴム、先進的合金などの産業分野に焦点を当て、特種タイヤ、特殊鋼、先進合金材料などの分野を重点的に発展させ、ハイエンド精製・深加工基地の建設を推進することによって、中国一流のハイエンド化学工業産業基地を構築する。





現代軽工業

食品・飲料、アパレル・繊維などの産業に焦点を当て、健康食品・飲料や新型繊維・衣料品などの分野を重点的に発展させ、品種を増やし、品質を向上させ、ブランドを創出するという「三品」アクションを着実に実施することによって、市全体の現代軽工業における品種のリーダーシップ、品質競争力、ブランド影響力の向上を促進する。



一連の未来産業の先行発展 ▼

システムの計画を維持し、先を見越した配置を行い、秩序正しく進めることで、未来情報、未来製造、未来材料、未来空間などの未来産業に焦点を当て、技術が比較的成熟しているテラヘルツ、海洋電子情報、深海開発、航空宇宙情報などの分野において、短・中期的に倍数クラスの成長を実現するよう推進し、まだ育成期にあるブレイン・マシン・インターフェース(BMI)、量子情報、先端半導体材料、フォトニクス技術などを中長期的に新興産業の中堅として成長させ、国家の未来産業先導地域を積極的に創設する。





「4+4+2」の現代海洋産業体系

青島市は、現代的な海洋産業システムの構築に積極的に関わり、現代海洋経済の発展の高地を創出している。2025年、市の海洋総生産は5900億元を突破し、全国および全省に占める割合はそれぞれ5.4%と31.2%に達した。また、市内域内総生産(GDP)に占める割合は33%以上に達し、指定規模以上の「四上」海洋関連企業数は3300社を超え、現代海洋都市としての能力とコア・コンピタンスは全面的に向上した。現在、海洋科学技術が先導し、海洋経済が発達し、海洋人材が集積し、港湾と海運が世界一流となり、海洋生態環境が美しく、海洋文化が栄え、海洋国際交流が活発している現代海洋センターの建設に向けて全力で取り組んでいる。



4つの伝統的な優位産業を強化し向上させる

現代漁業の転換とアップグレードを加速し、海洋化学工業のハイエンド化とグリーン化を推進し、ハイエンドの港湾・航行サービス業を創出し、海洋文化・海洋観光の質を向上させる。



4つの海洋新興産業を育成・拡大する



ハイエンド化、スマート化、グリーン化、クラスター化に焦点を当て、ハイエンド海洋設備製造業拠点を構築し、海洋医薬・生物製品産業の革新力を高めることによって、海水淡水化および総合利用の全産業チェーンの発展を促進し、海洋新エネルギー産業の振興に向けた突破口を開こうとする。

2つの海洋未来産業の発展を促進する

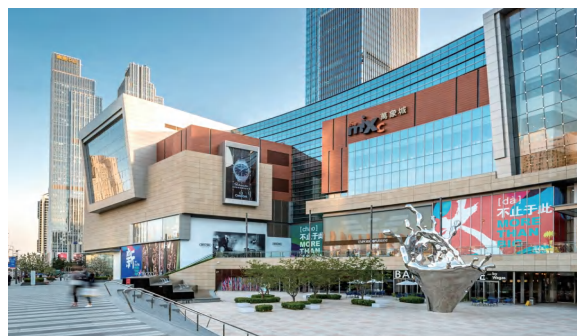
深海開発産業の機会を捉え、深海開発企業や機関を青島に誘致し、事業分野を開拓させる。海洋電子情報産業における先行優位性を確立し、ハードウェアからソフトウェアまでの全産業チェーンを構築し、世界一流の海洋人工知能大規模言語モデル産業クラスターを形成する。





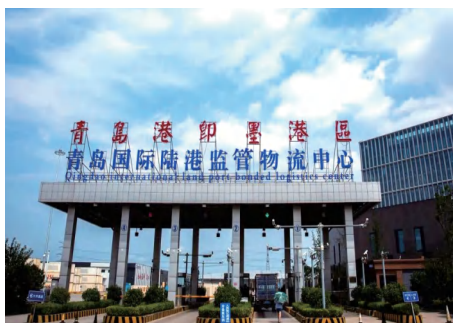
10の現代サービス産業

青島市は、現代産業システムの構築を指針とし、生産関連サービス業の専門化とバリューチェーンのハイエンド化を推進し、生活関連サービス業の精緻化と高品質化への転換を促進し、新時代の社会主義現代化国際大都市の建設に重要な支援を提供する。



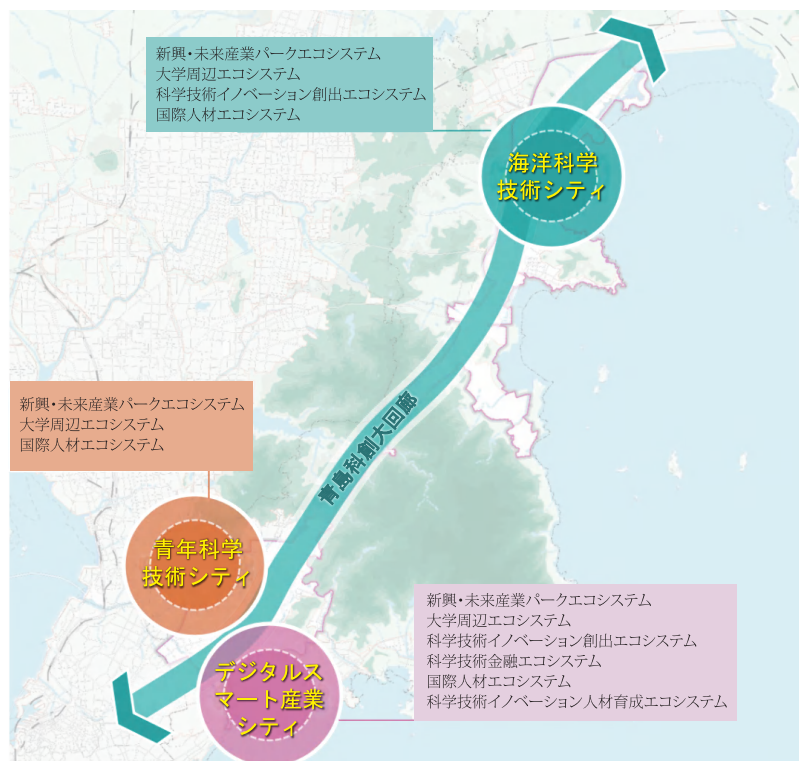


現代物流、現代金融、現代商業貿易、ソフトウェア・情報サービス、科学技術サービス、文化・観光、コンベンション・展示会、ビジネスサービス、人的資源サービス、検査・認証という10の現代サービス産業の発展に力を入れる。2025年までに、サービス産業の増加額は1兆1000億元に達し、青島市のGDPの約63.6%を占めており、質が高く効率よいサービス業の新しいシステムはほぼ形成されている。



「科創大回廊」の構築

青島科創大回廊は、青島市が主導する極めて重要でかつ先駆的なイノベーションプロジェクトであり、2025年11月に建設を正式に開始した。濱海大道を主軸とし、嶗山・李滄・藍谷を連結し、全長53キロメートル、計画面積約190平方キロメートル、「一廊で連結、三城が駆動、多圏の連動」という構造を構築する。



青島科創大回廊は、嶗山実験室をはじめとする国家的な戦略拠点を基盤に、8校の大学、8か所の全国重点実験室、14か所の省級以上の科学研究機関、21か所の省級新型研究開発機関、および1000社に近いのハイテク企業を擁している。海洋分野の院士の人数は全国第1位を誇り、山東省さらには中国北方のイノベーション資源が最も密集するエリアである。今後は、海洋、デジタル・インテリジェンス、生命科学、未来産業の4大産業にフォーカスし、世界海洋科学技術イノベーション拠点、全国スマート製造産業拠点、そして青年起業共有拠点の構築に全力で構築する。2027年までに、地域イノベーション発展の重要な支柱となり、資源集積度を市全体の45%以上にまで高め、科学技術成果、予備人材、企業数のいずれにおいても15%以上の成長を実現することを目指している。





「中国康湾」の建設

「中国康湾」の建設は、市委員会および市政府が新発展段階に立脚し、新発展理念を貫徹した上で、「健康中国」戦略を履行し、シルバー経済とヘルスケア産業の好機を捉えて打ち出した重要な戦略的配置である。

「中国康湾」は、「山海療養の名城、活力ある健康な湾区」を目標に掲げ、リハビリテーション大学などの高機能プラットフォームを基盤として、「全域療養、全世代の健康」に焦点を当てている。不動産、医療、ヘルスケア、文化観光といった分野の深い融合を加速させ、健康科学技術イノベーション基地、健康産業発展の拠点、滞在型療養の聖地、健康養老の楽土として構築を加速させている。2027年までに、市全体の生命健康産業の規模が1200億元に達することを目指している。





国際消費中心都市の創設

国際消費中心都市を育成・建設することは、新発展構造の構築に着眼して国が下した重大な意思決定であり、経済の高品質発展を推進する必然の要件であるとともに、人々のより素晴らしい生活へのニーズを満たすための鍵となる施策でもある。青島市は現在、『青島市国際消費中心都市建設行動方案(2024-2026年)』に基づき、「六大向上行動」を重点的に実施している。国際的な消費環境の整備や、消費の新業態・新モデル・新シーンといった消費関連試行政策の実施とあわせ、山東省に貢献し、中国全土に広がり、世界に展開する国際消費中心都市の建設を加速させている。2027年、市全体の社会消費品小売総額が7500億元を突破することを目指している。





サービス業開放拡大総合試行

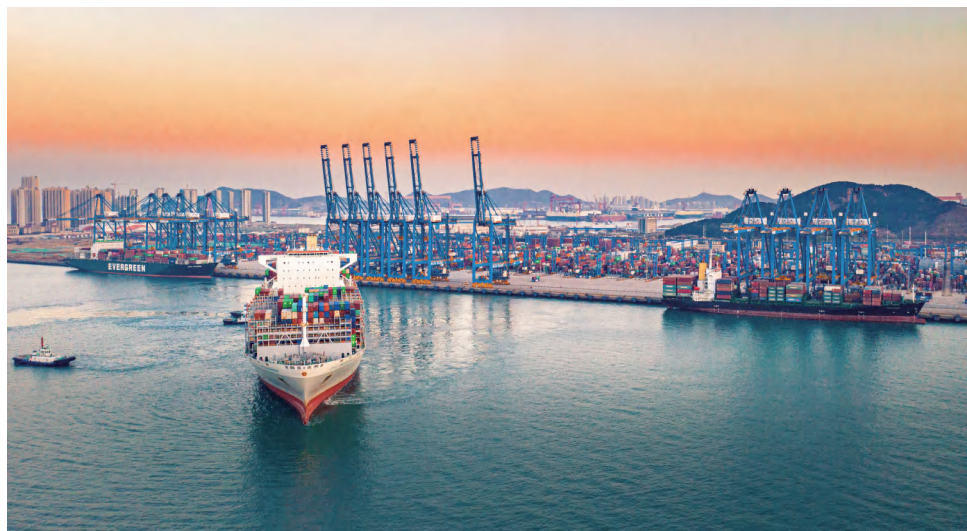
中国のサービス業開放拡大総合試行は、党中央および国務院による重大な開放措置である。2025年、国務院は青島市を新しいサービス業開放拡大総合試行都市とすることを承認した。本試行では、付加価値電気通信、金融サービス、医療・療養、ビジネス・文化観光など15の業界分野に焦点を当て、112項目の試行任務を打ち出している。これには、付加価値電気通信事業への外資出資比率制限の撤廃や、QFLP試行(適合国境外投資事業有限責任組合の試行)の深化など、106項目の共通任務に加え、目的地を定めないクルーズ客船による海上遊覧試行の実施や、海洋科学技術成果の移転・実用化メカニズムの健全化など、青島独自の探索となる6項目の差別化された個別任務が含まれる。これらを通じて、開放による改革・発展・協力の促進を目指している。





世界一流の国際海運センターの建設

青島市は、港湾を「陸と海の統合的計画」および「海に向かって強国を目指す」戦略の重要な支点と位置づけ、世界一流の国際海運センターの建設を加速させている。海洋強国・交通強国戦略の遂行と高水準の対外開放において、全面的に勢いを増し、画期的な進展を遂げている。『新華・バルチック国際海運センター発展指数報告(2025年版)』によると、青島の総合勢力ランキングは第15位から第13位へと躍進し、初めて日本の東京や韓国の釜山を上回り、中国北方の港湾群を引き続きリードしている。2028年までに、青島国際海運センターとしての核心的機能と枠組みを概ね形成し、2035年には世界一流の国際海運センターを完成させる計画である。





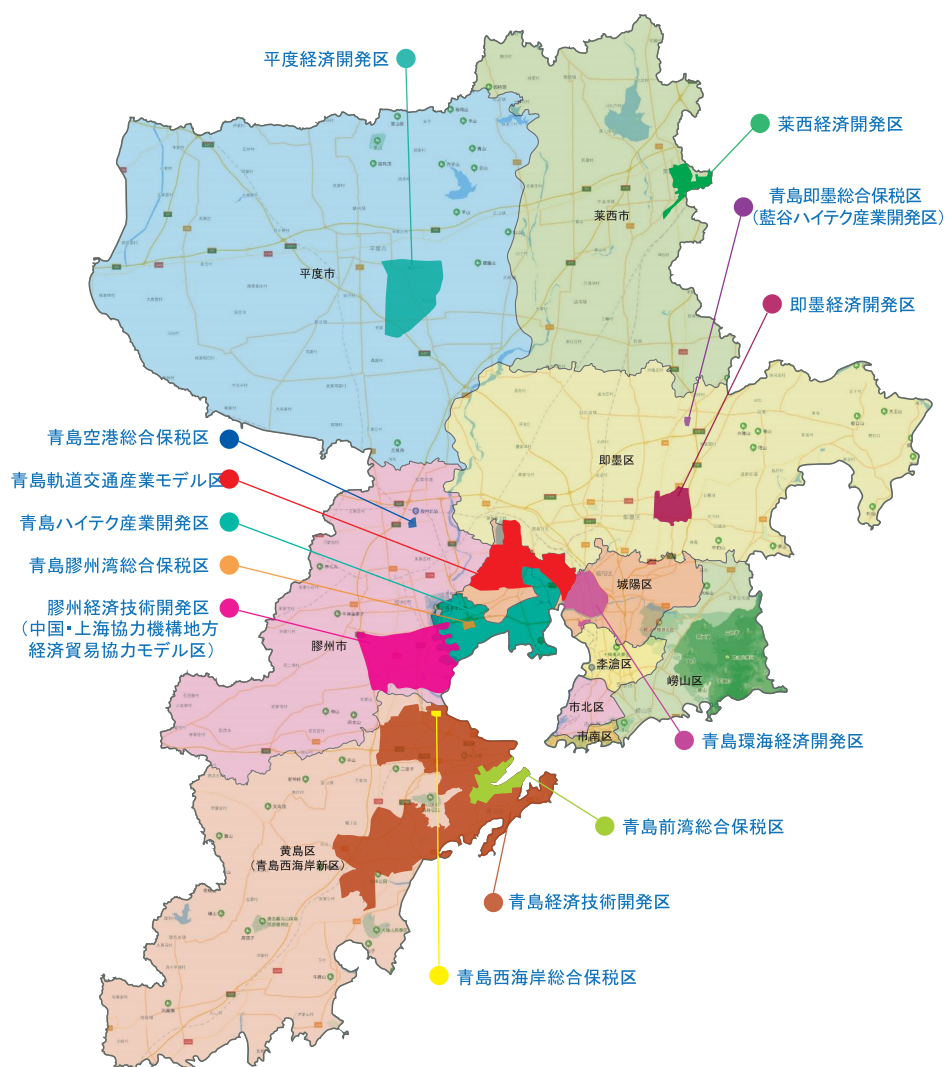
国際沿岸リゾート観光地の構築

青島市は質の高い発展をテーマに、供給側構造改革を主軸に据え、文化・観光資源を深く掘り下げるとともに、観光製品の供給を継続的に拡充している。2027年までに、市全体の現代観光産業体系をより完備させ、産業構造の適正化、製品業態の多様化、発展環境の最適化を推進し、観光産業の経済への貢献度を全面的に向上させることで、観光先進都市の基盤がほぼ構築されることを目指している。これを基盤として、現代観光産業体系を絶えず健全化し、観光先進都市建設の成果を継続的に強化・向上させることで、国際沿岸リゾート観光地としての世界的影響力を一段と高





青島市の省級以上の経済開発区、 ハイテク区及び総合保税区の分布図



青島経済技術開発区

優位な産業クラスター

- ◇ 家電・電子、石油化学、自動車、船舶・海洋工業

重点誘致対象分野

- ◇ 新型ディスプレイ、スマート家電、ハイエンド設備、次世代情報技術



膠州経済技術開発区（中国・上海協力機構地方経済貿易協力モデル区）



優位な産業クラスター

- ◇ スマート家電、機械設備、現代物流、現代商業貿易

重点誘致対象分野

- ◇ 集積回路、スマート製造設備、バイオ医薬及び医療機器、現代金融、現代物流、現代商業貿易、航空宇宙、新エネルギー

青島ハイテク産業開発区

優位な産業クラスター

- ◇ バイオ医薬及び医療機器、次世代情報技術、スマート製造、現代サービス業

重点誘致対象分野

- ◇ バイオ医薬及び医療機器、健康療養、ロボット及びスマート製造、集積回路、人工知能および産業用ソフトウェア、生産関連サービス業、現代商業貿易、現代文化・観光・スポーツ





青島前湾総合保税区

優位な産業クラスター

- ◇ 国際貿易、倉庫・物流、越境EC、輸出混載、国際中継・貨物コンソリデーション

重点誘致対象分野

- ◇ 国際貿易、現代海洋、海運物流、現代金融、保税+先進製造業



青島西海岸総合保税区

優位な産業クラスター

- ◇ 加工製造、保税物流、国際貿易、輸入商品の展示・取引

重点誘致対象分野

- ◇ 科学技術革新、保税加工、保税物流、国際貿易、越境EC、保税研究開発、検査・修理



青島膠州湾総合保税区

優位な産業クラスター

- ◇ 設備製造、電子情報、特色食品、倉庫・物流

重点誘致対象分野

- ◇ 保税加工、保税物流、越境EC、展示・取引、保税メンテナンス・再製造、リハビリ医療機器、グリーンエネルギー





青島即墨綜合保税區（藍谷ハイテク産業開発区）

優位な産業クラスター

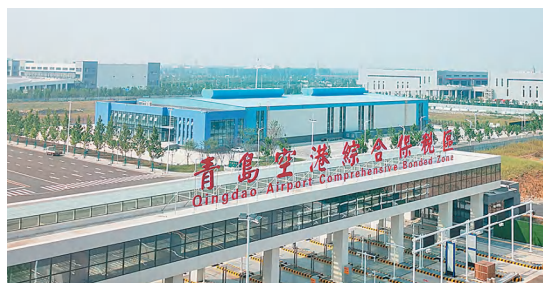
- ◇ 一般航空、総合保税、ハイエンド製造

重点誘致対象分野

- ◇ 一般航空、総合保税、ハイエンド製造、エネルギー貯蔵、自動車および部品、越境EC、プレハブ食品、精密機械、新型材料



青島空港綜合保税區



優位な産業クラスター

- ◇ 航空物流、食品加工

重点誘致対象分野

- ◇ 保税加工、メンテナンス・製造、次世代情報技術、越境EC、保税展示

即墨經濟開發区

優位な産業クラスター

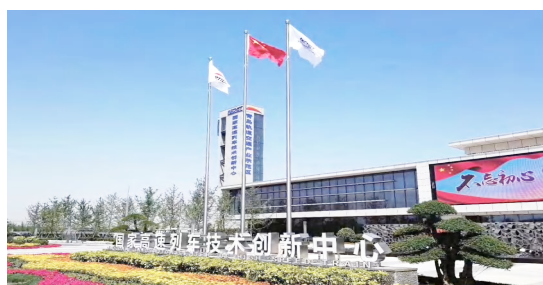
- ◇ 次世代情報技術、自動車産業

重点誘致対象分野

- ◇ 次世代情報技術、自動車産業、ハイエンド設備製造、繊維・アパレル



青島軌道交通産業モデル区



優位な産業クラスター

- ◇ 軌道系輸送装備

重点誘致対象分野

- ◇ 軌道系輸送装備、集積回路、新材料、新エネルギー、次世代情報技術、ハイエンド科学研究機構、ハイエンド生産サービス業



青島環海経済開発区



優位な産業クラスター

- ◇ ハイエンド設備製造、次世代情報技術、新エネルギー・新材料、現代サービス業、サービス貿易

重点誘致対象分野

- ◇ ハイエンド設備製造、次世代情報技術、新エネルギー・新材料、低空経済、デジタル経済、現代サービス業、サービス貿易、本部経済、ヘルスケア産業

平度経済開発区

優位な産業クラスター

- ◇ 食品飲料、インテリジェント製造、バイオ医薬

重点誘致対象分野

- ◇ 食品飲料、自動車部品、海洋設備、機械工学設備、海洋バイオ医薬品、現代中医薬、エコロジー・ヘルスケア、ハイエンド医療機器



萊西経済開発区

優位な産業クラスター

- ◇ インテリジェント製造、食品飲料、新エネルギー自動車

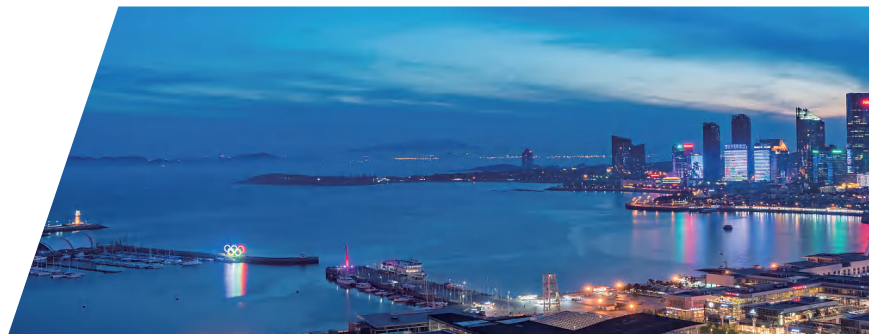
重点誘致対象分野

- ◇ 食品飲料、設備製造、自動車完成車および部品、医療・ヘルスケア





○ 優 遇 政 策 ○



投資に関する政策

『海外投資家の利益配当による対中直接投資の税額控除政策に関する公告』

(中国財政部(省)、国家税務総局、商務部公告2025年第2号)

海外の投資家が中国国内の居住者企業から分配された利益を、2025年1月1日~2028年12月31日の期間中に、一定の条件を満たした形で中国国内に直接投資する場合、投資額の10%を同年の課税金額から控除することができる。その年に控除しきれない分は、翌年以降に繰り越すことが認められる。中華人民共和国政府が外国政府と締結した租税協定において、配当や利益などの持分投資収益に適用される税率が10%を下回る場合は、協定税率を適用する。



詳細についてはご覧の
QRコードをスキャン
してご覧ください

公布機関：中国財政部(省)、国家税務総局、商務部

政策有効期間：2025年1月1日~2028年12月31日

(一部抜粋)



産業関連政策

—— 先進製造業

『青島市が製造業産業チェーン・サプライチェーンのイノベーション発展を支援する若干の政策措置』（青政弁字〔2026〕12号）

新たに認定された省級製造業イノベーションセンターに対し、一時金として100万元を奨励する。新たに認定された国家級工業デザインセンターおよび工業デザイン研究院に対し、それぞれ100万元の一時金を奨励する。製造業の中間試験プラットフォーム育成メカニズムを整備し、新たに認定された国家級製造業中間試験プラットフォームに対し、200万元の一時金を奨励する。中国工業・情報化部によって新たに認可されたテクノロジー企業インキュベーターに対し、選定レベルに応じて最大200万元の奨励補助金を支給する。



詳細についてはご覧のQRコードをスキャンしてご覧ください

ハイレベルな国際標準、国家標準、業界標準の制定・改定を主導したプロジェクトに対し、1項目につきそれぞれ最大40万元、20万元、10万元の奨励補助金を支給する。高品質な国家級・省級標準化試行プロジェクトの建設を完了させた場合、1項目につきそれぞれ最大20万元、10万元の奨励補助金を支給する。

新たに認定された国家レベルの製造業における単一分野のチャンピオン企業、国家レベル「專精特新（専門化・精密化・特徴化・新規性）」型の「小巨人」企業に対し、一時金としてそれぞれ200万元、100万元を奨励する。初めて選定された山東省ユニコーン企業に対し、一時金として300万元を奨励する。

企業が産業チェーンの主要工程に焦点を当て、合併、資本提携、技術出資などの方式を通じて、国内外の優良関連企業と連携し、協同製造基地や共同研究開発センターを共同建設し、一連の重要関連プロジェクトを新設することを支援する。増資・生産拡大プロジェクトについては、新規導入プロジェクトと同様に扱い、各レベルの関連支援政策を適用される。

公布機関：青島市人民政府弁公庁

政策有効期間：2026年3月25日~2029年3月24日

（一部抜粋）



『青島市が人工知能（AI）とエンボディドAIロボット産業の発展を支持する若干の政策措置』（青政弁字〔2025〕47号）

データインフラにおける一連の模範的と主導的プロジェクトの育成を加速させる。国の発展指針に合致し、「デジタル強省」構築への効果が顕著と認められたデータインフラプロジェクトに対し、省の基準に基づき、それぞれ最大1000万元、500万元の奨励補助金を支給する。

省全体における垂直分野の業界特化型大規模モデルの「公募型プロジェクト」への参加を奨励する。省の資金を統合的に運用し、大規模モデルの推論やトレーニングの最適化を実施し、かつ国家レベルの専門評価機関のレベル評価に合格した垂直分野の大規模モデル製品に対し、規定に基づき1項目につき最大100万元の補助金を交付する。

AIコーパス「聚智凝源（知恵・リソースの結集）」プロジェクトの実施を支援する。省の資金を統合的に運用し、大規模モデルの開発、トレーニング、ファインチューニングに用いられる高品質のコーパスに対し、規定に基づき1項目につき最大150万元の補助金を交付する。

重点業界・分野における高品質データセットの構築と応用を奨励する。データ規模や応用シーンなどの指標を総合的に考慮した上で、毎年5件以内のデータセットを選定し、省の基準に基づき、1企業につき最大40万元の定額奨励補助金を支給する。

データの需要・供給双方によるデータ取引活動の展開を支援する。条件を満たす企業に対し、取引額の3 - 5%、最大30万元の奨励補助金を支給する。

公布機関：青島市人民政府弁公庁

政策有効期間：2026年12月31日まで

（一部抜粋）



詳細についてはご覧のQRコードをスキャンしてご覧ください





—— 現代サービス業

『青島市がサービス業の高品質な発展を推進するための若干の政策措施』

(青発改サービス〔2024〕77号)

ハイエンドな生産関連サービス業、高品質な生活関連サービス業の発展およびハイレベルサービス業のプラットフォームの構築に焦点を当て、優良プロジェクトを育成・備蓄し、当市のサービス業の重点プロジェクトを省の現代サービス業重点プロジェクトリストに登録し、山東省のサービス業発展支援金の獲得をサポートする。市レベルの現代サービス業重点プロジェクトリストに選定されたプロジェクトについては、建設進捗が条件を満たす場合、その固定資産投資総額や建設進捗などの指標に基づいて評価を行い、市の財政は毎年1000万元を予算に計上し、規定に基づいて補助金を支給する。



詳細についてはご覧のQRコードをスキャンしてご覧ください

プラットフォームビジネスの発展環境を最適化し、プラットフォーム企業を積極的に育成する。当市のサービス業に属するプラットフォーム企業を省級プラットフォーム企業リストに登録し、省のサービス業発展支援金の獲得をサポートする。市レベルのサービス業に属するプラットフォーム企業リストに選定された企業に対しては、その経済的・社会的指標および財政、雇用などの指標に基づいて評価を行い、市の財政は毎年1000万元を予算に計上し、規定に基づいて補助金を支給する。

公布機関：青島市発展改革委員会 青島市財政局

政策有効期間：2024年3月29日~2026年12月31日

(一部抜粋)

『国家レベルの工業インターネットプラットフォームの高品質な発展を支援するための若干の措置』(青工信字〔2023〕87号)

「一超多専」という工業インターネットプラットフォーム体系の最適化を図り、国家レベルの業種・分野を跨ぐプラットフォームの先導的地位を維持する。新たに選定された国家レベルの業種・分野を跨ぐ工業インターネットプラットフォームに対して、一回限り1000万元の奨励金を支給する。また、新たに選定された国家レベルの特色ある専門型工業インターネットプラットフォームに対して、一回限り100万元の奨励金を支給する。山東省の総合評価ランキングで上位10位に入る工業インターネットプラットフォームに対しては、省の政策に基づき、前年度に実際にサービスを提供した企業のクラウドを利用したプラットフォームの収入に応じて、一回限り最大200万元の補助金を支給する。



詳細についてはご覧のQRコードをスキャンしてご覧ください

青島市の工業インターネット企業総合サービスプラットフォームの継続的なイテレーションを支援する。毎年50以上の工業アプリケーションまたはソリューションをオンラインでリリースし、業界や地域別に12回以上のオフライン企業プロモーションやマッチングイベントを実施し、500社以上にサービスを提供しているプラットフォームに対して、プラットフォームの構築、運営、および企業へのサービス提供状況に応じて、毎年500万元の補助金を支給する。

公布機関：青島市工業情報化局

政策有効期間：2024年1月1日~2026年12月31日

(一部抜粋)



—— 文化観光

『青島市が文化観光深度融合を促進し、観光業の高品質な発展を推進するための若干の措置』（青政字〔2023〕27号）

芸術祭、ランタンフェア、特色市場、グルメフェスティバルなど、夜間の文化・観光テーマイベントの開催を支援する。市全体で毎年5つの特色ある夜間テーマイベントを選定し、各イベントに最高30万元の補助金を支給する。夜間の消費を促進するため、公共交通路線の最適化を図り、夜間経済集積エリアにおけるバスの輸送力を強化する。また、観光シーズンにはバスや地下鉄の運行時間を適切に延長し、夜9時以降には、バスや地下鉄の「一元で街巡り」サービスを提供する。

ウィンターツーリズム、温泉旅行、民俗観光などの冬季観光商品の開発を支援し、冬季の伝統文化観光テーマイベントの開催を後押しする。年間営業収入が1000万元以上のスキー場に対して、営業収入の3%、一回限り最大50万元の補助金を支給する。また、遊休の工業工場、倉庫、ビジネスオフィスビル、商業施設などを利用してアイススポーツ施設に改装することを推奨する。

公布機関：青島市人民政府

政策有効期間：2023年10月7日~2026年10月6日

(一部抜粋)



詳細についてはご覧のQRコードをスキャンしてご覧ください





現代金融

『青島市が金融業の高品質な発展をさらに支援する政策措置』

(青政弁發〔2024〕6号)

実体経済に対する金融サービスの役割を十分に発揮し、金融機関による融資の拡大を支援する。条件を満たす法人向け融資残高の前年比での増加額または増加率に応じて、高い方にインセンティブを与える。

金融イノベーションの成果に対してインセンティブを与える。実体経済や社会保障、重要な経済機能区の建設、小規模・零細企業および「三農」(農業・農村・農民)発展の支援、資金調達チャネルの拡大、金融技術の適用強化、金融サービスの効率向上、金融安定の維持などに関して、製品・技術・サービス・モデルなどの革新の成果に対してインセンティブを与える。

公布機関：青島市人民政府弁公庁

政策有効期間：2024年10月29日~2026年12月31日



詳細についてはご覧の
QRコードをスキャン
してご覧ください

(一部抜粋)





要素保障関連政策

『「標準地」譲渡の管理操作プロセスに関する通知』（青自然資規字〔2020〕187号）

工業用地「標準地」の譲渡を全面的に推進し、固定資産投資強度、建物容積率、面積当たりの税収などの要件を含む「5+X」の譲渡土地管理指標体系を設定し、供給条件に組み込むことによって、企業が「土地使用权取得と同時に工事開始」できるように促進する。

公布機関：青島市自然資源と企画局

政策有効期間：長期的に有効

（一部抜粋）



詳細についてはご覧のQRコードをスキャンしてご覧ください

科学技術イノベーション関連政策

『青島市が科学技術成果転化のイノベーション改革を深化させるための10項目の措置』（青政弁字〔2024〕53号）

科学研究機関が「先使用、後払い」方式により、中小・零細企業へ科学技術成果をライセンス供与することを奨励する。当事者双方は、「初期費用ゼロ＋段階的支払＋利益配当」や「延期支払」などの方式による譲渡・ライセンス使用料の支払を約定する。また、保険・保証などの機関がビジネスの持続可能性原則に基づき、関連サービスを提供することを支持する。

開放型イノベーションを深化させ、国際技術移転機関と協同し、上海協力機構(SCO)加盟国および「一帯一路」沿線諸国向けに科学技術企業の海外進出ルートを構築し、グローバル・イノベーション・ネットワークへの統合を加速させる。企業や社会資本による多元的な投入を誘導し、財政資金の「補助金から出資への転換」や「補助金と出資の結合」といったモデルを普及させる。3年連続で毎年最大1000万元の資金を投じ、法規に基づき海洋科学技術大市場の建設を支援する。成果の評価・取引、需給の精密なマッチング、技術移転人材の育成、企業のインキュベーション、金融機能の付与などの機能を整備し、科学技術サービス業の新業態を育成・発展させる。

公布機関：青島市人民政府弁公庁

政策有効期間：長期的に有効

（一部抜粋）



詳細についてはご覧のQRコードをスキャンしてご覧ください



消費関連政策

『青島市が初発表経済の高品質発展を推進するための若干の措置』

(青消費弁〔2025〕2号)

国内外の高品質かつ集客力の高いブランドによる、青島市内でのハイレベルな「初出店」の開設を支援する。「中華老字号(中国政府が認定した老舗)」や「省級老字号(山東省が認定した老舗)」によるテーマレストラン、無形文化遺産体験店といった特色ある初出店の誘致を進め、消費供給を多様化させる。青島市の老舗ブランドに対しても、経営業態の刷新と消費体験の向上を後押しする。

市内で開催される国内外の高品質かつ集客力の高いブランドの新製品発表やブランドショーなどの消費促進イベントを支援する。「映画の都」、青島「上街里」、青島ビール、オリンピックヨットセンターといった都市消費IPを、実景パフォーマンスやデジタル展示などの「初披露」プロジェクトへと転換させる。青島市は初の「国家文化と観光消費模範都市」としての牽引作用を十分に発揮し、良質な文化観光製品およびプロジェクトの初公開・初披露を誘致する。

国内外の著名な芸術団体やクリエイターとの交流・協力を強化し、ハイエンドな演劇・パフォーマンスのリソースを導入する。環境演劇、小劇場公演、ライブハウス公演など、新たな演劇業態の開発に力を入れ、初上演プロジェクトの種類とスタイルを豊かにする。優れた映画のプレミア上映会の開催を奨励し、映画IP関連グッズの開発を推進する。

公布機関：青島市消費振興活動メカニズム弁公室

政策有効期間：長期的に有効

(一部抜粋)



詳細についてはご覧のQRコードをスキャンしてご覧ください





ビジネス環境関連政策

『ビジネス環境をさらに最適化するための若干の措置』（青弁発〔2024〕10号）

標準工場建設プロジェクトが規定に基づき、計画付きで土地使用权を譲渡する場合、国有建設用地使用权譲渡契約を締結した後、用地計画許可・工事計画許可・施工許可の共同審査許可サービスを提供する。

企業の雇用保障に関する特別な取り組みを深化させる。全市をカバーする企業雇用サービスのネットワークを構築し、主要企業・重要プロジェクト・労働力不足に直面している企業に対して「1企業1施策」のサービスメカニズムを整備し、カスタマイズされた精密な雇用保障を提供する。

建設工事完了後に計画確認（土地確認を含む）、書類審査、工事完了検査および登録などの事項を並行して処理することを推進し、検査期間を3営業日以内とする。

建設プロジェクトの全ライフサイクルにおけるデジタル管理改革の試行を加速し、用地計画許可や施工許可などの電子許可書と紙の許可書の同時発行、さらにはリアルタイムでのデータ収集を推進する。

公布機関：青島市委員会弁公庁 青島市人民政府弁公庁

政策有効期間：長期的に有効

（一部抜粋）



詳細についてはご覧のQRコードをスキャンしてご覧ください

『工事建設プロジェクトの審査許可分野における「一つの事を効率的に処理する」ことを推進する指導意見』（青建審弁字〔2024〕1号）

建設許可、消防設計審査、建設廃棄物処理の審査許可、排水許可、防空工事の品質監督手続き、建設工事の品質監督手続き、安全監督手続きなどを統合して実施する。

建設側はプロジェクトの進捗に応じて、「基礎ピットサポートおよび土の掘削」、「地下」と「地上」の施工手続きを申請することができる。社会投資プロジェクトにおいては、最短で5営業日以内に土と石の施工申請を許可することができる。

政府は、投資誘致協議に基づいて工場を建設し、投資側は同時に環境評価やエネルギー評価などの手続きを行う。工場が完成した後、直接設備を設置して稼働を開始することによって、工場建設とプロジェクト承認の「ダブルチェーン推進」を実現し、プロジェクトの早期稼働と成果を上げることを促進する。

公布機関：青島市工程建設プロジェクト審査許可制度改革指導チーム弁公室

政策有効期間：長期的に有効

（一部抜粋）



詳細についてはご覧のQRコードをスキャンしてご覧ください



人材、住居に関する政策

『「人材強青」計画政策』

高度な人材育成計画を実施し、国家級と省級の人材プロジェクトに選ばれた人材に対して、一時金としてそれぞれ最大100万元、50万元を支給する。

ポスドクを青島に招致する計画を実施し、青島でポスドク研究を行う人材に対して、ワークステーションにいる期間中は毎月7000～13000元の生活支援を支給する。また、青島で就職したポスドク(海外のポスドクを含む)には、25万～40万元の生活手当を支給する。

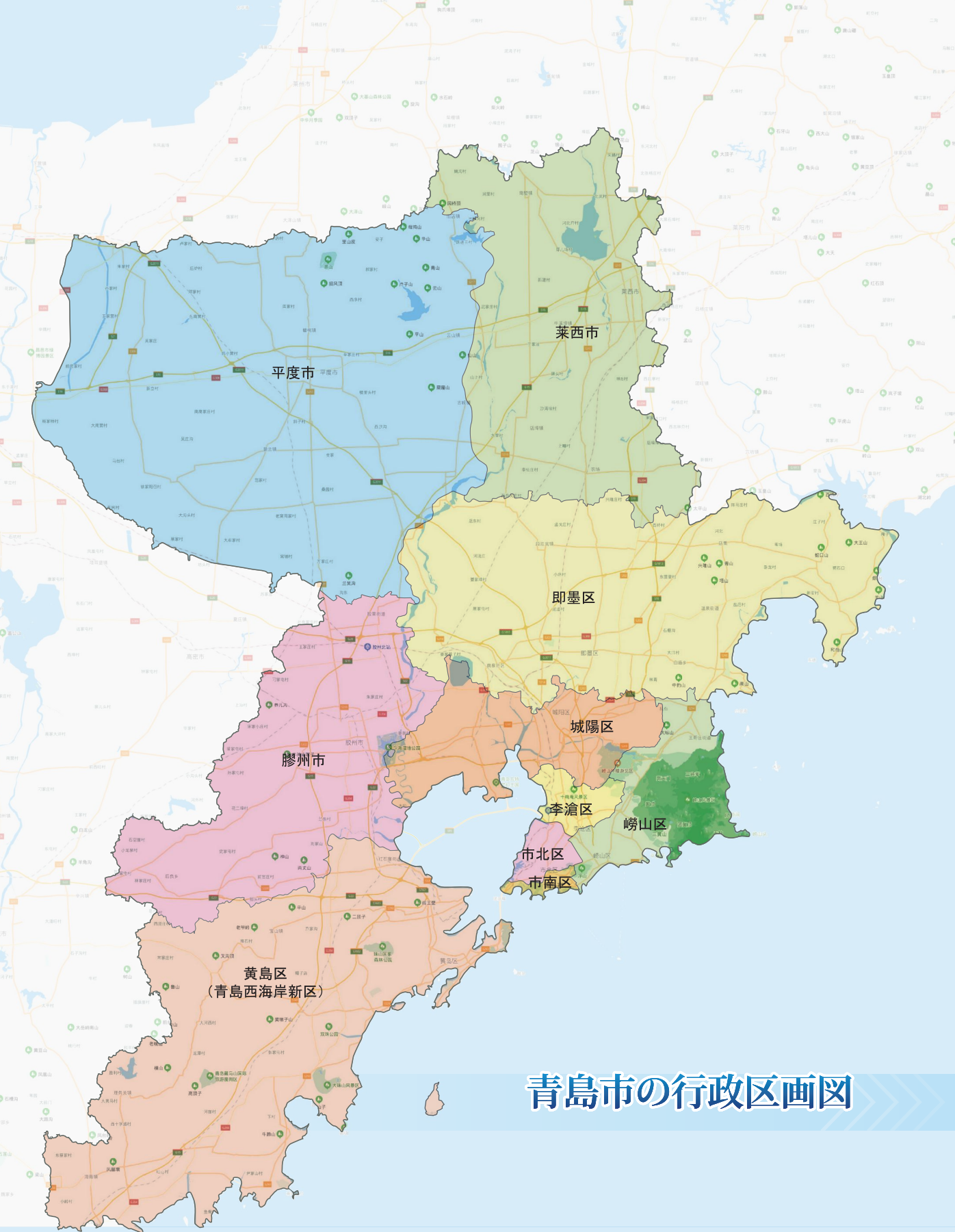
若手人材の招致計画を実施し、青島で働く博士、修士、学士の卒業生には、毎月それぞれ1200元、800元、500元の住宅手当を3年連続して支給する。また、青島に定住し、唯一の住宅を購入する40歳未満の博士、35歳未満の修士には、それぞれ15万元、10万元の住宅一時手当を支給する。



詳細についてはご覧の
QRコードをスキャン
してください

(一部抜粋)









青島に投資 ◎ 未来を共有



青島市商務局



青島市企業誘致資源情報化
ソーシャルプラットフォーム



青島市投資
ホットライン

青島市企業誘致
サービスホットライン

☎ 0086 -19853220208

✉ invest@qd.shandong.cn

🌐 <https://invest-qd.cn>